

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 保育内容（音楽表現） 指導法 ナンバリング：2307	教員の免許状／保育士資格 取得のための必修科目	単位数：1単位 （半期）演習	担当教員名：小澤和恵 担当形態：単独
科目／系列	領域及び保育内容の指導法に関する科目／保育の内容・方法に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等 ／教科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） ／保育内容演習		
<b>授業の到達目標及びテーマ</b> 1. 領域「表現」のねらいと内容を理解し、子どもの音楽表現における指導法を身につけることができる。 2. 具体的な音楽表現活動を想定して指導案を作成し、実践（模擬保育）することができる。 3. 音楽表現活動に、情報機器及び教材を活用することができる。			
<b>授業の概要</b> 領域「表現」のねらいと内容を理解し、子どもの表現意欲を養い、創造性を豊かにするような音楽表現の指導法を身につける。			
<b>授業計画</b> 第1回：ガイダンス～領域「表現」における音楽表現～ 第2回：サウンドスケープ（音環境と表現） 第3回：歌う活動の指導法（わらべ歌・遊び歌） 第4回：歌う活動の指導法（生活の歌・季節の歌） 第5回：楽器を使った活動の指導法（楽器の奏法） 第6回：楽器を使った活動の指導法（合奏曲の編曲法） 第7回：楽器を使った活動の指導法（合奏曲の発表） 第8回：世界の音楽教育について （ダルクローズ、オルフ、コダーイの音楽教育） 第9回：保育内容としての音楽表現と、小学校教育の音楽の 学びと連続性について 第10回：音楽表現活動の指導案を作成 第11回：指導案に沿って模擬授業発表 第12回：模擬授業実践の振り返り 第13回：音楽的活動と他領域との関係（音楽と動き） 第14回：音楽的活動と他領域との関係（音楽とICT活用） 第15回：音楽表現における保育実践の動向と今後の実践に向けて 定期試験：筆記		<b>授業時間外の学習</b> （毎回それぞれ指示した予習・復習を1時間） ・テーマについての調べ学習 ・毎回、順番で遊び歌の模擬授業を行うので、指導案作成と発表準備と練習をする ・合奏曲の編曲の仕上げ ・合奏曲発表の準備・練習 ・テーマについての調べ学習 ・テーマについての調べ学習 ・指導案作成 ・模擬授業の準備 ・模擬授業の振り返り ・テーマについての調べ学習 ・ ・	
<b>授業の方法</b> 講義と演習。提出されたワークシートや指導案にコメントを入れて返却する。			
<b>テキスト</b> 『実践しながら学ぶ子どもの音楽表現』石井玲子編著 教育情報出版			
<b>参考書・参考資料等</b> 『保育者を育てるための保育内容音楽表現』石井玲子編著 教育情報出版 『コンパクト版保育内容シリーズ『音楽表現』』谷田貝公昭監修 一藝社 『幼稚園教育要領』（最新版）、『保育所保育指針』（最新版） 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』（最新版）			
<b>学生に対する評価</b> ルーブリック評価を活用した評価－ワークシートや指導案などの提出物、発表内容（40%）と授業参画度（10%）と定期試験の成績（50%）で評価する。			
<b>履修上の注意</b> 模擬授業発表の場に対し、しっかりと準備して積極的に取り組むこと。 何事にも興味・関心をもち、心の枠を広げられるように臨んでほしい。			
実務経験の有無	有	実務経験	元中学校音楽科教諭
<b>実務経験を活かした教育内容</b> 音楽授業実践の経験を活かし、具体的な歌唱、器楽合奏の授業実践方法の指導を行う。			